

第 2 回策定会議での指摘事項について

■ 「計画の基本理念・基本方針及び重点目標・重点施策について（資料 1）」の記載内容に関する修正について

○ 指摘内容（要約）

委員 「インクルーシブ教育システムの構築」を重点施策として残し、アピールするべきではないか。

委員 「インクルーシブ教育システムの構築」について、繰り返し計画で謳うことで少しずつであるが、予算がついていくのではないか。

⇒ 「インクルーシブ教育システムの構築」を重点施策として残すこととした。

○ 指摘内容（要約）

委員 基本方針の文言について、社会情勢等の変化に十分な反映ができていないのではないか。

⇒ 資料 2 の 2 2 ページのとおり文言を修正した。

○ 指摘内容（要約）

委員 重点施策について、目標を数値で表すことで進捗管理がしやすくなるのではないか。

⇒ 資料 2 の 2 6 ページ～ 3 6 ページのとおり、重点目標に対し、「目標指標」を設定することで、進捗管理をしやすくした。

○ 指摘内容（要約）

委員 親亡き後の施策、もう少し家族が安心できるような言葉を計画に盛り込んでいただければ良い計画になる。障害を持つ方が 1 人になってからもしっかりと生活できるような施策を考えていただければ、介護者も安心して年を重ねることができるのではないか。

委員 重度の方でもグループホームで暮らすことができることを具体的に計画に書いていただけたら、分かりやすいのではないか。その結果、グループホームの敷居が低くなって、利用する方も増えていくのではないか。

⇒ 重点目標④において、障害者の高齢化や重度化に対応することができる日中サービス支援型グループホームについて記載した。

○ 指摘内容（要約）

座長 基本方針の（３）安全安心のまちづくりの推進で、「自己決定の尊重及び意思決定の支援を行うための権利擁護などを推進し、」の部分が、安全安心のまちづくりの推進に入っているのはすごく違和感がある。少なくとも（３）ではないのではないか。

⇒ 基本方針（３）安全安心のまちづくりの推進と（４）自己決定の尊重及び意思決定の支援に分割した。